



2023年5月12日

各 位

会 社 名 バルミューダ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 寺 尾 玄
(コード：6612 東証グロース)
問 い 合 せ 先 取締役管理本部長 佐 藤 雅 史
(TEL 050-3733-9206)

携帯端末事業の終了決定並びに特別損失の計上について

当社は、携帯端末事業の終了を決定したことに伴い、2023年12月期第1四半期（2023年1月1日～2023年3月31日）において特別損失を計上しましたので以下の通りお知らせします。

1. 携帯端末事業の終了決定について

当社は2021年5月、今後の更なる成長へ向けた取り組みとして、新たな製品カテゴリーとなる携帯端末事業に参入することを決定しました。当社は「卓越した創意工夫と最良の科学技術によって、どこにもなかった素晴らしい方法を創出し、人々の役に立つ」という企業理念のもと事業を展開しており、家電事業において培った経験と実績を基に、携帯端末市場においても、当社ならではの新たな体験や驚きを提案していきたいと考え、参入するに至りました。

そして同年11月、第一弾製品となる4.9インチ5Gスマートフォン「BALMUDA Phone（バルミューダフォン）」を発売しました。当製品は、人が持つ道具としてもっとも自然な形を求めた曲線だけのプロポーションに、シンプルながら使い心地の良さを追求した独自の基本アプリを搭載、スマートフォン市場に新しい選択肢を提示しました。

その後、専用アプリの機能追加やソフトウェアアップデート等を通してBALMUDA Phoneの体験価値向上に継続的に取り組んできました。

また、それに続く新たな携帯端末の開発に取り組んできましたが、当初開発を進めていた次期モデルは原材料価格の高騰と急激な円安の進行により昨年後半に開発続行が困難になり、その後、別モデルの開発についても具体的な協議・検討を続けていましたが、同様に為替等の様々な条件が整わず、今般、開発を中止することとしました。

この状況下で、持続的な成長のために、どの領域に経営資源を投入すべきかを慎重に検討した結果、既存の家電事業の強化と、当社の独自性をより発揮できる新たな商品ジャンルの開発に集中して投入すべきと判断し、携帯端末事業の終了を本日の取締役会で決定しました。

なお、BALMUDA Phone 及び関連アクセサリは今後も継続してご購入いただけます。また、BALMUDA Phone に関するサポートは引き続き継続します。

2. 携帯端末事業の概要

(1) 事業の内容

- ・携帯端末の開発及び販売

(2) 携帯端末事業の経営成績※ (百万円)

	2021年12月期	2022年12月期
売上高 (a)	2,847	868
連結売上高 (b)	18,379	17,595
比率 (a/b)	15.5%	4.9%

※当社は家電事業のみの単一セグメントであるため、携帯端末関連の経営成績については、製品カテゴリーとしての売上高のみを開示しています。

(3) 携帯端末部門に属する従業員及び資産等の取扱い

- ・当該事業に関わる従業員については、当社内での異動又は退職を予定しています。
なお、当該事業に関する資産は全て減損処理を実施しています。

3. 特別損失の内容

携帯端末事業の終了決定に伴い、2023年12月期第1四半期決算に、携帯端末事業に係る固定資産の減損損失293百万円を含む、携帯端末事業の終了によって見込まれる費用536百万円を事業整理損として特別損失に計上しました。

4. 業績に与える影響

上記の特別損失の計上による業績への影響は、本日公表しました2023年12月期における通期の連結業績予想の修正に反映しています。

(参考)

当社 IR サイト URL <https://corp.balmuda.com/calendar/#library>

以上